

TOPICS

食品をめぐる最近の話題

健康食品は上手に利用しましょう

近ごろ、いわゆる健康食品がブームとなっています。

平成14年夏に医薬品成分が含まれていたダイエット用健康食品(*)による健康被害が多数報告されました。

神奈川県では被害の拡大防止のため、パンフレットを作成して注意喚起に努めています。*わが国では、食品に医薬品成分が含まれる場合は、未承認医薬品に該当し、薬事法違反となります。



Q 健康食品とはどんなもの？

健康食品とは、一般的に健康に役立つといったイメージで販売されている加工食品に使われている通称で、法律などで定義や規格が定まっているものではありません。

形状は、菓子やお茶のようなものもあれば、錠剤やカプセルといった医薬品に似たものまでいろいろあります。

Q 健康食品は大丈夫？

健康食品には日本では食習慣のない原料が使用されていたり、特定の成分を濃縮したものなどがあります。そのため、その食品の特性を十分理解せず誤った利用の仕方などをすると健康を害することもあります。

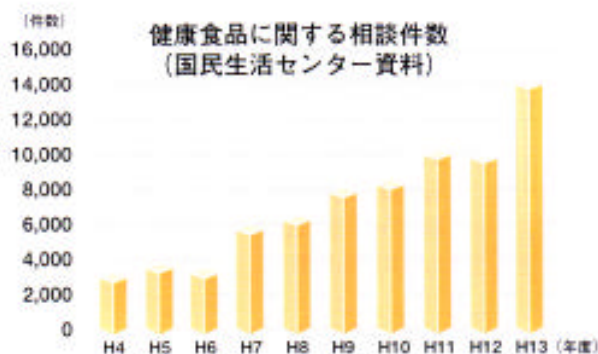
身体に不調・変調があった場合は、直ちに利用を中止し、医療機関に相談しましょう。

近年、健康被害を含め、健康食品に関する相談が急増しています。

Q 健康食品は効果があるの？

健康食品は、医薬品のように公的機関によって、科学的に効能や効果が認められたものではないので、本来食品に含まれている栄養成分による働きしかありません。

なお食品に医薬品のような病気を治療するといった効能効果を表記することは、認められていません。



代表的なダイエット用健康食品3製品による被害事例 平成15年3月10日現在

| 製品名 | 被害数 | 入院数 | 死亡数* |
|----------|-----|-----|------|
| 御芝堂減肥こう養 | 194 | 55 | 1 |
| せん之素こう養 | 197 | 79 | 2 |
| 茶素減肥 | 34 | 15 | 0 |

*その他「織之素膠丸」で1例

このほかの製品を含め、今回大きな問題となったダイエット用健康食品による健康被害事例の総計は872人で、うち死亡が4人となっています。

原因は、原材料に医薬品成分が入っていたにもかかわらず、食品として違法に販売されたためでした。さらに、インターネットを通じた個人輸入などで海外から直接輸入できたことが被害を拡大したと考えられます。

なお、最新の情報は、厚生労働省のホームページ (<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/diet.html>) をご覧ください。

Q 健康食品を上手に利用するには？

健康食品を利用する前に、まずその内容成分や特性などを十分理解することが必要です。国では、いわゆる健康食品のうち一定の要件を満たすものを「保健機能食品」として認める制度を設けていますので、これらの食品を適切に利用するのもよいでしょう。

健康食品に頼りすぎることなく、バランスのとれた食事や規則正しい生活が、健康の維持のためには大切です。

